

2020年4月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

3月は新型コロナウイルス感染症によるパンデミックを巡る懸念により市場は大幅に下落しましたが、4月は当該感染症治療法の選択肢の可能性と経済正常化の兆候を反映して市場は反発しました。

ヘルスケア株は絶対リターン、相対リターン共に良好でした。

4月は、ライフサイエンス・ツール&サービスとヘルスケア・プロバイダー&サービス銘柄のパフォーマンスが最も良好でした。

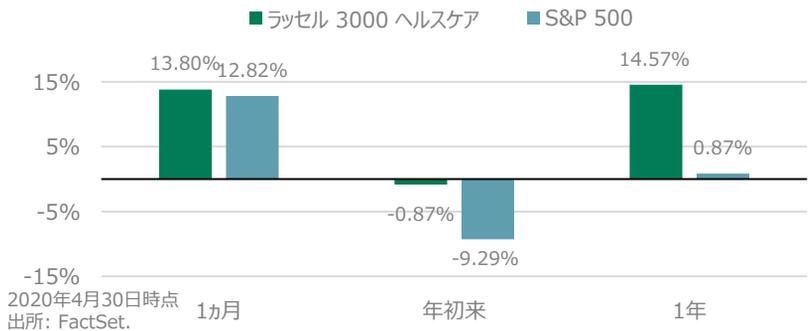
市場インサイト

3月の株式市場では歴史的な急落が起こったものの、4月の市場は著しく回復しました。ヘルスケア株は下落局面でも回復局面でも市場全体をアウトパフォームしました。ヘルスケアのサブセクター全てが2桁%台の絶対リターンとなり、S&P500指数を下回ったのは製薬のみです。3月は新型コロナウイルス感染症によるパンデミックを巡る懸念により市場は大幅に下落しましたが、4月は、治療法の選択肢の可能性と経済正常化の兆候を反映して市場は反発しました。中国では経済活動を鈍化させていた規制が緩和され、米国では政府が大型経済対策法を可決しました。4月を通じて、ウイルス感染症の治療を目的とした医薬品の臨床試験に進展がみられました。

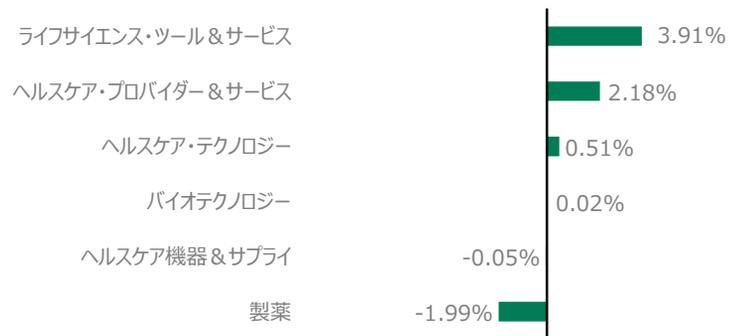
このような環境の下、ヘルスケア株は絶対リターン、相対リターン共に良好でした。サブセクターでは、ヘルスケア・プロバイダー&サービスにおいて4月半ばにアナリスト予想を上回る決算が発表され、良好なパフォーマンスを残しました。S&P500指数においては、多くの大手銀行やエネルギー企業が予想を下回る決算を発表しパフォーマンスを圧迫しました。4月は、ライフサイエンス・ツール&サービスとヘルスケア・プロバイダー&サービスのパフォーマンスが最も良好でした。ライフサイエンス・ツール&サービスの大手2社が予想を上回る決算を発表しましたが、パンデミックを背景に、どちらの企業も通年のガイダンスを取り下げました。ウイルス感染症治療法の進展が好感されたことから、バイオテクノロジーが良好でした。製薬は上昇しましたが市場全体を下回りました。

パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



国連の 持続可能な 発展目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

世界中の企業がCOVID-19との戦いに注力

世界保健機構の国際臨床試験登録プラットフォーム (WHO ICTRP)によって、臨床試験データベースの分類、集計が行われています。当該データベースで「COVID-19」を検索すると、世界中で1000件近くの完了した、あるいは進行中の臨床試験が出てきます。¹

臨床試験を慎重に設計し、矛盾するデータ、あるいは結論に達しないデータを処理するのに時間を要するため、医薬品開発のプロセスは通常数年から数十年かかります。しかし、この度の危機対応の緊急性のため、このタイムラインは大幅に短縮されています。このため、可能性のあるCOVID-19治療法の有効性について相反する報告がみられることは驚くにはあたりません。

開発プロセスに携わる一部の会社と医薬品に目を向けてみましょう。1つ目は、以前はSARSとMERSでテストされた、ギリアド・サイエンシズの抗ウイルス治療薬レムデシビルです。4月下旬、有効性の欠如と適格な対象者の不足のため、中国の研究者はレムデシビルの試験を中止しました。しかし、わずか数日後に、米国における2つの個別の試験では、当該治療薬は患者の回復期間を数日短縮することが示されました。その他の試験結果が待ち望まれるなか、治療薬の安全性と有効性を評価するため管理当局はデータを綿密に解析しています。

これとは別に、米国食品医薬品局の元理事スコット・ゴットリーブは、感染した実験動物から抽出した抗体が治療法として最も有望であると示唆しています。² 6月に臨床試験が始まる予定のリジェネロンの抗体カクテルは、これらの潜在的な治療法の中で最も有望です。同社の抗体研究への取り組みは、同種の治療法のなかで最良かつレムデシビルよりも優れているとされる、エボラ・ウィルスの治療法を生み出しました。

注目銘柄：リジェネロン・ファーマシューティカルズ

リジェネロン・ファーマシューティカルズは、重篤な疾患の治療薬の発見、開発に携わるバイオテクノロジー企業です。同社の強力なイノベーションとリサーチの歴史は、世界で最も包括的な遺伝子データベースの一つの維持に貢献してきたことに反映されています。リジェネロン・ジェネティクス・センターは、100万件以上のエクソーム（ゲノムのエクソン：遺伝情報コード、の配列領域）配列解析を行いました。このゲノムデータは、感染症や免疫学、癌などの治療分野への同社の取り組みに役立ちます。

私達は、ポートフォリオに組み入れを検討する全ての銘柄に対して環境、社会、ガバナンス (ESG) 評価とリスク評価を行います。当社のESGチームはリジェネロンについて微妙に異なる見解を持ちながらも、同社のESGの質にポジティブな評価をつけています。同社への投資は、社会的インパクトの目標である、「革新的な治療法」と先進国および新興国における「医薬品とサービスへのアクセス」に一致していると私達は考えています。

¹ “COVID-19 Studies from the World Health Organization Database,” U.S. National Institutes of Health, accessed May 1, 2020, https://clinicaltrials.gov/ct2/who_table

² Robert Langworth and Susan Berfield, “Antibody Treatments May Be the Best Hope Against the Virus Until a Vaccine,” Bloomberg Businessweek, April 20, 2020, <https://www.bloomberg.com/news/features/2020-04-20/antibody-treatments-may-be-the-best-hope-against-the-virus-until-a-vaccine>

環境、社会、ガバナンス (ESG) 戦略をとることやESG銘柄に焦点をあてることにより、ポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。このため、ESG投資を重視していない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが劣ったり異なったりする可能性があります。また、ESG投資に焦点をあてたポートフォリオは、市場全体やESG基準のスクリーニングのない保有資産とはことなる証券やセクターに投資することがあります。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスクエア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

2 Ice House Street
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000
+61 2 8823 3403

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany
+49 69 8088 5501

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2020年5月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会